

伊賀市議会行政視察報告書

伊賀市議会議長 様

報告者

議員名

百上真奈

参加者名

西田方計議員 宮崎栄樹議員 森中秀西議員 釜井敏行議員

①

視察日時

7月6日 15時00分

視察先

雲南市

視察事項

小規模多機能自治体課題

②

視察日時

7月7日 9時00分

視察先

波多地区交流センター

視察事項

小規模多機能自治体課題

③

視察日時

月 日 時 分

視察先

視察事項

【視察の成果】

別紙のとおり

費用

旅費：44820 円

研修参加費：4000 円

合計：48820 円

伊賀市議会行政視察 報告

① 2023年7月6日(木) 15時～17時

視察先 島根県雲南市

視察事項 小規模多機能自治による住民主体のまちづくり(政策企画部地域振興課)

雲南市は、伊賀市と同様の平成16年11月1日、6町村が合併しました。

伊賀市は、地域課題が多様化・複雑化する中で、行政が一律に対応することが、今後困難になっていくため、地域住民が誰でも自由にまちづくりに参加でき、課題を自主的に解決する組織が必要として小学校区単位で住民自治協議会を設立してきました。この新しい自治組織による地域づくりを「小規模多機能自治」とよび、同様の組織づくりをすすめてきたのが雲南市でした。それから約20年を経た今の雲南市の取組みについて、伊賀市の小規模多機能自治との違いや行政による支援体制等について学びました。

- ① 公民館から交流センターへの移行にあたり、センターの設置目的に、地域づくり活動、生涯学習活動、地域福祉活動の3本柱を位置付け、それが地域自主組織の活動の3本柱になっている。地域自主組織の活動が明確になっている。
- ② 交流センター職員を市の職員としての配置から、地域自主組織が直接雇用する形態に変更し、センター職員の人件費は指定管理料ではなく地域づくり活動交付金に積算している。社会保険労務士の手数料も市が財源手当てしている。
- ③ 雲南市は、地域自主組織に指定管理料、地域づくり活動等交付金の財政支援と地域づくり担当職員による支援を行っている。
- ④ 地域同士の学び合い、高め合いの場として地域自主組織取り組み事例共有会の開催
- ⑤ 地域と行政・地域同士の協議の場として、「地域自主組織連絡協議会」「地域円卓会議」を開催している。特に円卓会議は、テーマを設定し地域同士、地域と行政等が対等な立場で協議し、結果を各地域での取り組みや市の施策に反映させるものになっている。
- ⑥ 地域の取組みについてのヒアリングは、地域担当職員だけでなく、教育委員会、福祉部局、防災担当の職員も一緒に、毎年全地域組織を戸別訪問して行っている。
- ⑦ 市職員向けの研修、視察として、新人職員対象の自主組織に関する研修なども実施
- ⑧ 地域の担い手の育成として「地域経営カレッジ」を市と地域自主組織連絡協議会の共催で開催。また、地域の担い手育成事業に対し、20万円を上限に補助金も出している。
- ⑨ 地域づくり担当と各部局、社協担当者による分野横断的な地域支援体制が構築されている。

以上のような取り組みは、雲南市の先駆的な取り組みとして大変参考になりました。住民の自発的な取り組みを引き出し、共に具体化する行政職員の寄り添い方が、非常に大事

であることを実感しました。

② 2023年7月7日(金) 9時～11時30分

視察先 雲南市 波多地区交流センター

視察事項 波多コミュニティ協議会の取組み

波多地区は市役所まで約36kmあり、車で約30～40分かかる山林面積が90%を占める人口250人、高齢化率58%の地区です。

当日は、波多コミュニティ協議会の木村守登会長より取組みについて詳細な説明をしていただき、波多マーケットなどの見学をさせていただきました。

◆ 福祉事業として、地域内交通「たすけ愛号」の「無料送迎」の試行やサロンの開催、はたマーケットの隣の部屋で「町の保健室」の開催。地域の家々を戸別訪問し波多地区独自の避難支援登録者名簿を作成。

◆ 生涯学習活動として、世代間交流会、安否確認を兼ねた毎週の喫茶デーの開催。

◆ 地域づくり防災事業として、「くらしの安全カード」の作成、防災マップの作成。防災訓練を毎年実施。

このように、波多地区の住民が「幸せになる」ことをめざして福祉・生涯学習・地域づくりの3本柱に取り組んでいます。

雲南市による本庁および支所の地域づくり担当者の支援、安定的な交付金制度の継続、適切な情報提供が良かった点としてあげられ、今後も情報提供と支援人材の確保、継続的な交付金制度の維持、そして、施設改善の予算確保を市に求めたいとのことでした。

協議会の理念として、今、住んでいる人、生きている住民の幸せ感を増やすことを重視しているという木村会長の言葉。そして、活動を継続させるために大切にしていることとして

- ① 住民の困りごとを常時確認し、支援に取り組むこと。
- ② 地区の住民への声掛け。
- ③ 困りごと相談には、すぐに対応し、行政にもきちんと伝えること。
- ④ 交流センター職員と地区住民との信頼関係を普段から作っておくこと。
- ⑤ 無理をしないこと

このようなことを大切に活動されていることが、住民による主体的な活動につながっていると理解できました。

2日間の視察を通して、行政も地域も「住民主体」と「住民の幸せ」を貫き、住民の思いを大切にし、押し付けることも、競い合わせることもせず、住民がやろうと思うまで待ち続ける姿勢。このような市民と行政の協働のあり方を学ぶことができました。

伊賀市では、小規模多機能自治の取組みに対し、行政からの押し付け感や必要性の認識が弱いなどの現状があります。雲南市との違いをさらに研究したいと思います。

旅 程 明 細 書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会	氏名	百上 真奈
用務名(目的・場所)	島根県雲南市「小規模多機能自治の課題」について			
	島根県雲南市役所			
用務従事期間 (時間)	従事 月日	7 月 6 日	従事 時間	15:00~17:00
		7 月 7 日		9:00~11:00
		月 日		~

出張 月日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小計	日当	宿泊料	夕食代	朝食代
				路程	運賃	急行料金					
7月6日				km	円	円	円	円	円	円	
	伊賀上野	JR	加茂(京都)	26.4	8,030		13,960				
	加茂(京都)	JR	新今宮	51.5							
	新今宮	JR	大阪	10.0							
	大阪	JR	新大阪	3.8							
	新大阪	JR	岡山	180.3		3,180					
	岡山	JR	宍道	205.0		2,750					
	宍道	JR	木次	21.1				4,500	6,900	1,700	
7月7日	出雲市	JR	岡山	220.7	8,030	2,950	14,360				900
	岡山	JR	新大阪	180.3		3,380					
	新大阪	JR	大阪	3.8							
	大阪	JR	天王寺	10.7							
	天王寺	JR	加茂(京都)	50.5							
	加茂(京都)	JR	伊賀上野	26.4				4,500			
	計							円 28,320	円	円 6,900	円 1,700
							合計	円 37,820			

日当3,000円は請求しない。

西大手駅から伊賀上野駅間の運賃は請求した(260円×2)

領収書等添付用紙	議員名	百上真奈
調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費		
(該当項目に○をつけてください。)		

領 収 証		収入印紙												
百上様														
¥ 6,900- 納付代		<table border="1"> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> <tr> <td>現金</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td>小切手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>カード</td> <td></td> </tr> <tr> <td>振 込</td> <td></td> </tr> <tr> <td>相 殺</td> <td></td> </tr> </table>	区 分	金 額	現金	✓	小切手		カード		振 込		相 殺	
区 分	金 額													
現金	✓													
小切手														
カード														
振 込														
相 殺														
令和 5年 7月 6日 島根県雲南市三刀屋町三刀屋20 有限会社 上 代														
 ホテル上代 TEL (0854) 45-5900 FAX (0854) 45-2655	取扱者 													
ラウンジ LOUNGE YU TEL (0854) 45-2500	取扱者 													

領収書等添付用紙

議員名

百上真奈

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

項目ごとに領収書添付

- ・領収書等は情報公開に備えて、重ならないように添付すること。
- ・両面になっているものは、全面に糊付けせずに裏面が確認できるように添付すること。
- ・A4以上の大きさに貼り付けるのが適当でないものはそのまま添付すること。
- ・足りない場合は、裏面を利用せずに新しい用紙へ添付すること。

領 収 書

Receipt

領収年月日 2023.-6.11

金 額 ￥61,300 (消費税等込み)

(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(30024 20枚)

西日本旅客鉄道株式会社

伊賀上野駅

伊賀上野駅F1発行 40025-02

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

新大阪 → 岡山 3180円

岡山 → 宇道 2750円

出雲市 → 岡山 2950円

岡山 → 新大阪 3380円

12260円 × 5名分 = 61300円

(森中議員
百上議員
宮崎議員
西田議員
釜井議員)

領収証原本は 森中議員の領収証に添付

伊賀市議会政務活動費明細書

伊賀市議会議長 様

報告者
議員名

百上 真奈

支出項目

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費

人件費・事務所費

(該当項目に○をつけて下さい)

内 容

日付	明細	領収書等の 金額 (円)	按分率	金額 (円)
7/7	タクシー料金 宿泊地→波多交流センター→出雲市駅	35,000	1/5	7,000
/				
/				
/				
/				
/				
/				
計				7,000 円

領 収 書 等 添 付 用 紙

議員名

百上真奈

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

領 収 書

森 中 殿

一 金	¥	3	5	0	0	0
		万	千	百	十	円

但し タクシー料金

上記の金額正に領収致しました。

平成 5 年 7 月 7 日

令和

島根県雲南市三刀屋町

三葉タクシー有限会社

木 次 42-1055
電話 三刀屋 45-2121
FAX 45-2162

印

紙

こ

る こと。

領収証原本は森中議員の領収証に添付

伊賀市議会政務活動費明細書

伊賀市議会議長 様

報告者
議員名

百上真奈

支出項目

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費

人件費・事務所費

(該当項目に○をつけて下さい)

内 容

日付	明細	領収書等の 金額 (円)	按分率	金額 (円)
7/7	波多コミュニティ協議会 視察料	20,000	1/5	4,000
/				
/				
/				
/				
/				
/				
計				4,000 円

令和 5年 7月 7日

請 求 書

伊賀市議会 森中秀哲様

請求者

島根県雲南市掛合町波多459番地1

波多コミュニティ協議会

会長 木村 守登



請求額 ￥20,000円

但し 波多コミュニティ協議会視察料

(百上真奈、釜井敏行、宮崎栄樹、西田方計、森中秀哲の5名分)

【振込先】

口座振替申込			
下記口座に振り込み願います。			
振込先	ゆうちょ銀行	店名 五三八	店番 538
普通口座	[REDACTED]		
口座名義	ハタコミュニティキョウギカイ ダイヒョウシャ タワラヨシアキ		

令和 5年7月7日

領 収 書

伊賀市議会 森中秀哲様

島根県雲南市掛合町波多459番地1

波多コミュニティ協議会

会長 木村 守登



金 ￥20,000円

但し 波多コミュニティ協議会視察料

(百上真奈、釜井敏行、宮崎栄樹、西田方計、森中秀哲の5名分)

領収証原本は森中議員の領収証に添付

三重県伊賀市議会 会派 草の根・無所属フォーラム

会派 日本共産党伊賀市議団 行政視察研修次第

日 時：令和5年7月6日(木)

午後3時00分～5時00分

場 所：雲南市役所5階委員会室

1. 開 会

2. 雲南市議会代表あいさつ

3. 伊賀市議会代表あいさつ

4. 視察研修

【研修事項】

「小規模多機能自治の課題」

【質疑および意見交換】

5. 閉 会

~~~~~  
**歓迎**

ようこそ雲南市にお越しくございました。

本市の事例が伊賀市議会のお役に立つことができれば幸いです。

この研修が実りあるものでありますようご期待申し上げます。  
~~~~~

三重県伊賀市議会 会派 草の根・無所属フォーラム

会派 日本共産党伊賀市議団 行政視察研修次第

日 時：令和5年7月7日(金)
午前9時00分～11時00分
場 所：波多交流センター

1. 開 会

2. 研修事項

【現地視察】波多コミュニティ協議会

【質疑および意見交換】

3. 閉 会

~~~~~  
**歓迎**

ようこそ雲南市にお越しくございました。

本市の事例が伊賀市議会のお役に立つことができれば幸いです。

この研修が実りあるものでありますようご期待申し上げます。  
~~~~~

【雲南市担当者様への質問】

1. 雲南市の地域自治のしくみ・支援体制の概要
2. 根拠となる条例体系と市民への周知や浸透状況
3. 雲南市の地域自治体制の歩み
4. 行政職員の地域への関与のあり方（過去見直してきた経緯があれば、その変遷も）
5. 地域の統合や分離があったと聞いていますが、その流れや支援のプロセス
6. 教育委員会と市長部局の地域との関係（社会教育・生涯教育・図書館など）
7. 一人一票制の導入経緯と運用状況、市民・地域の受け止め → 経緯がどうだったのか？ → 市民・地域の受け止め
8. 外部アドバイザー（大学の先生など）の活用、意見交換のしくみ
9. 包括交付金のあり方、各地域の役員報酬の運用
10. 地域の超高齢化・人口減少に対する今後の対応（担い手不足にどう対処するか）
11. 集落支援員や地域おこし協力隊の状況

リソース
・リソース

要図は別紙

小規模多機能自治による 住民主体のまちづくり

～雲南市の地域自主組織～

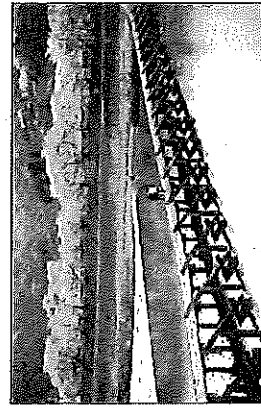
令和5年7月6日
島根県雲南市
(政策企画部地域振興課)



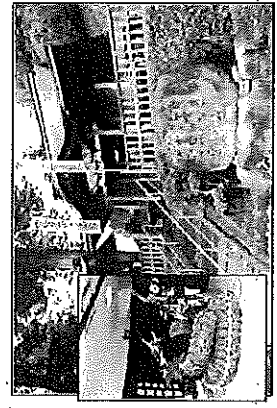
全国最多の39箇の銅鑄が出土
(加茂岩倉遺跡・銅鑄は国宝)



たたら製鉄の遺構、全国唯一の現存する高殿
(菅谷たたら高殿)



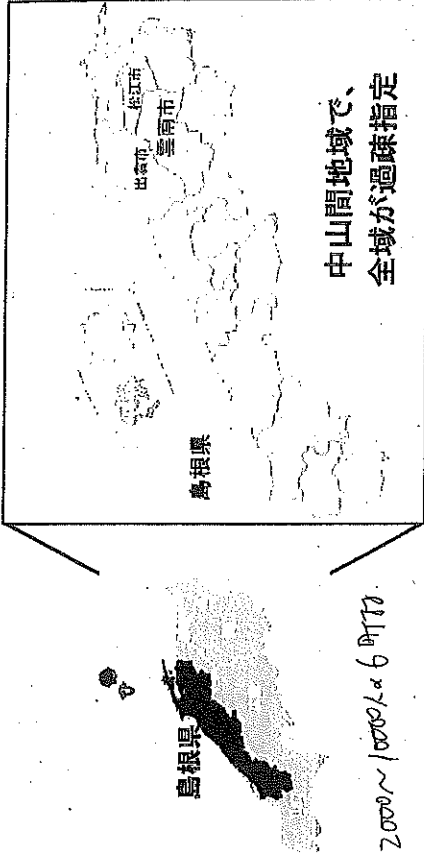
【日本さくら名所】斐伊川堤防桜並木



スサノオノミコト、クシイナダヒメが造ったとされる
「日本初之宮」須我神社・和歌奈津の地

雲南市の概要

- ・ 平成16年11月1日、6町村で合併し、「雲南市」誕生。



中山間地域で、
全域が過疎指定

■ 面積	553.2km ²	(東京23区の約9割)
■ 人口	36,007人	(令和2年国勢調査)
■ 高齢化率	40.1%	(令和2年国勢調査)

地域自主組織の概要

【波多地区自主組織様への質問】

1. 波多地区での地域自治のしくみ、取り組んでいる事業
2. 設立から約 20 年。役員、住民の意識の変化
3. 他地区とともに研修や情報交換をする機会がありますか。地区内での住民研修は？
4. これまで市に支援してもらってよかったこと、足りなかったこと
5. 今後、市に支援してほしいこと
6. 超高齢化と人口減少の中でのこれからの地域維持の課題と対策
7. 移住受入や空き家対策への取り組み
8. 集落支援員や地域おこし協力隊の状況

